

名張保護司会便り

主

人はみな、
生かされて
生きてゆく

発行 名張保護司会

〒518-0071 8
名張市丸之内79 (総合福祉センターふれあい内)
☎ 63・7575 FAX 64・3349

更生保護ネットワーク

名張保護司会便り

No.31

第68回社会を明るくする運動 作文コンテスト

名張市より 1人入賞

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、
罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場にお
いて力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする法務
省の全国的な運動です。このような運動を皆さんに知っていただ
くために全国的に、小中学生の作文コンクールが開催されています。
今回、名張市内の小中学生からの応募総数、304点が審査され
ました。三重県更生保護事業協会理事長賞を受賞された名張市薦原
小学校6年生の三田村心春さんをはじめ、名張市からは9作品が受
賞されました。下記に協会理事長賞を受賞した作品をご紹介します。
子どもたちの作文から、私たち大人が親として、社会人として、
子どもたちのような素直な気持ちで「安心できる明るい社会」を作
っていかねばいけませんね。

◎三重県更生保護事業協会理事長賞

☆ 三田村 心春さん (薦原小学校 6 年)

◎優秀賞

☆ 池住 優菜さん (赤目中学校 3 年)

☆ 大久保 凌甫さん (北中学校 2 年)

☆ 南 果鈴さん (薦原小学校 6 年)

◎名張保護司会々々長賞

☆ 磯部 真菜さん (南中学校 3 年)

◎名張市更生保護女性会々々長賞

☆ 留森 歩美さん (赤目中学校 2 年)

◎名張市 BBS 会々々長賞

☆ 松山 心音さん (名張中学校 2 年)

◎審査委員会賞

☆ 小西 真愛さん (南中学校 3 年)

☆ 平 貫矢さん (桔梗が丘中学校 1 年)

三重県更生保護事業協会理事長賞受賞作品を紹介しします

「あいさつはバトン」

三田村 心春さん (薦原小学校 6 年)

私の住んでいる町は、小さな町です。な
で、知っている人ばかりです。毎朝七時十五
分頃に出ている私は、となりの家の人とよく
会います。となりの人は毎朝「おはよう、行っ
てらっしゃい」と言ってくれます。私は元気に
あいさつをします。最初はきんちょうして、お
礼だけだったけど、二年たった今では、もう私
のルーティンとなっています。

夕方になると、前の家の人に会います。習
い事に行く前に会うと、家で作ったトマトや
しそをくれて、「これ食べてがんばってね」と
言ってくれます。私はその野菜のお
かげでエネルギーまんたん状態で習い事に行
っています。

あいさつから始まりあいさつで終わる生
活、私はこれが習慣になっています。私の思
う、あいさつは、バトンです。リレーはバトン
をつなぐものです。私の二日も、あいさつでつな
がってゴールします。

もし、バトンとなるあいさつがなくなると
します。リレーと二緒で、二日がつながらない
と思います。あいさつのいい所は、いくつもあ
ります。でも私が思う一番いい所は、人の心を
わらかくすることだと思います。私があい
さつをすると、された人も気持ちがよくなる
し、私ももちろんいい気持ちになります。

明るい街は、あいさつや、お祭りで交流し、
みんなで作ることだと思います。私が住んで
いるこの町は、本当に明るい、いい町です。で
も、明るい町までのルートをたどっていけば、
きつとあいさつにたどり着くはずなんです。こ
れから夏祭りのじゅんぴも始まります。地域
の方と交流できるこの機会をむだにせずに、気
持ちのよいあいさつをしたいです。

これから私が受けていくものは、私に
くれたものです。地域の方々が私にしてくれ
たこと、いっぱいあります。私が大人になっ
たら、近所の子の、ルーティンとなるいいこと
をしたいです。そして、私が小さい時にこんな
作文を書いたことも忘れてはいけないこ
とだと思います。

最近、子どもを大人が殺害する事件が増
えています。その理由として多いのは、「家が
近所で、性格が気に入らなかった」や、「うる
さくて腹がたつた」などの近所トラブルです。
みんなが目指す、明るい社会はこんなもので
はありません。みんなが安心して暮らせる社
会を作るためには、地域のひとと仲良くなる、
や、迷わなくなことをしないことが大切だと思
います。

社会を明るくするための一歩となる、あい
さつ。みんなをつなげてくれるこの大切なバ
トンは、昔も今も、未来も、ずっと受けつがれ
てほしいです。

名張更生保護サポートセンターのお知らせ

犯罪・非行の防止や立ち直りの支援な
ど、更生保護の活動拠点として昨年 5 月
にサポートセンターを開設。犯罪や非行
に関する相談を受け付けています。

受付日時 毎週月・水・金曜日

午前 10 時～午後 4 時 (盆・年末年始を除く)

場所 子どもセンター内 (百合が丘西 5)

☎ 名張更生保護サポートセンター ☎ 41-0774



愛の資金

総額 1,711,129円

(平成31年1月末現在)

社会を明るくする運動事業	730,663円
保護司会活動費用事業	230,466円
更生保護女性会活動事業	150,000円
名張BBS会事業	50,000円
更生保護大会	300,000円
県更生保護事業助成	250,000円

更生保護愛の資金は各地区を通じて
名張市内の全世帯に呼び掛け、平成 30
年度も皆様のご理解とご協力により大
きな成果を上げることができました。
ご協力いただいた皆様へ厚く御礼を申
し上げます。愛の資金は次の事業に活
用させていただきます。